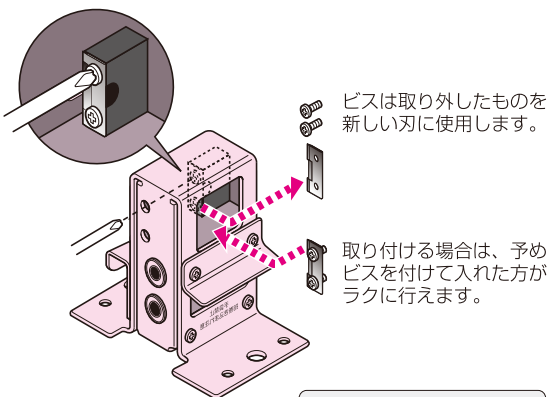


VVF割線用 刃の交換

- ドライバーをトリッパーのビット穴に通し、ビスを取り外し、新しい刃を交換します。



別売替刃(VVF割線用)
品番: **TOR-IVH** (1枚入)

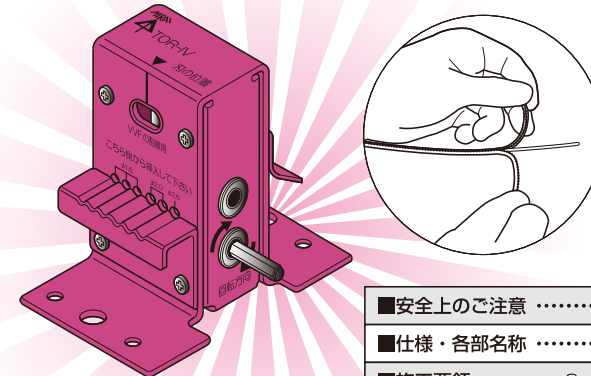
未来工業株式会社

住 所: 大垣市外・輪之内町 〒503-0295
T E L: (0584)68-0008(代)
連絡先: 営業企画課

トリッパー・IV

VVFケーブル(IV線)の廃棄処分に最適!
被覆と銅線を簡単に分別できます。

取扱説明書 保管用



VVF/IV線
(φ1.6 φ2.0 φ2.6)用

品番: **TOR-IV**

ご購入ありがとうございます。ご使用になる前に、この取扱説明書をすべてよくお読みのうえ、正しくご使用下さい。また、この取扱説明書は、お使いになる方が、いつでも見られる所に必ず保管して下さい。

■安全上のご注意	1
■仕様・各部名称	2
■施工要領	3~6
■VVF割線用 刃の交換	7

安全上のご注意

- ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しくご使用下さい。

△注意 誤った取扱いをすると、使用者が傷害を負う可能性が想定される場合、および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意です。

「△注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守って下さい。

- この取扱説明書は、お使いになる方がいつでも見られる所に、必ず保管して下さい。

△注意

- 電動(充電)ドライバーは下記事項を守って使用して下さい。
※けがや事故の恐れがあります。
①必ず正(右)回転で使用して下さい。
②回転の途中で逆回転にしないで下さい。(内部で電線がつまる恐れがあります)
③取扱いには十分注意して下さい。ぶら下げたままにしておく、万力等クランプ部材が外れて製品が落下する恐れがあります。
④急な回転はしないで下さい
- IV線排出口から覗き込まないで下さい。また、手袋をしないで下さい。
※目に突き刺さったり、巻き込まれたり、けがや事故の恐れがあります。
- 替刃は指定のものを使用して下さい。
※本商品に付属の替刃及び記載の別売品以外のものは、使用しないで下さい。けがや事故の恐れがあります。
- 刃の交換、掃除(穴あけ作業時以外)を行う場合は、必ず保護手袋を着用し行って下さい。※けがの恐れがあります。
- 修理はお買い求めの販売店に依頼して下さい。
※本体を分解したり、改造して使用したりしないで下さい。
又、修理技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの恐れがあります。

ご注意

- 電動(充電)ドライバーはドライバーの取扱説明書の指示に従い、正しく使用して下さい。
- 異常等を見つけた場合は、絶対に使用しないで買い求めの販売店に修理を依頼して下さい。

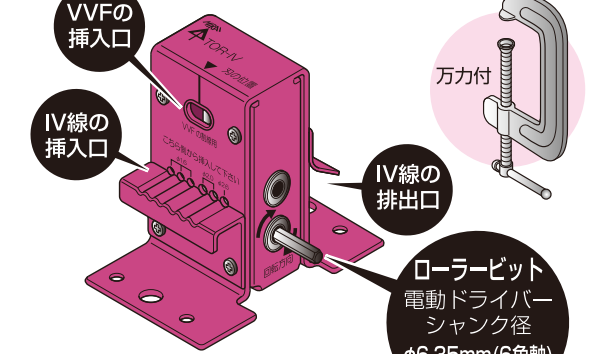
仕様・各部名称

VVFの挿入口: 1.6-2C~2.6-3C迄対応

(エコケーブルにも対応)

IV線の挿入口: φ1.6(3箇所) φ2.0(2箇所) φ2.6(1箇所)

※皮むき時は、1本のみの挿入となります。



適合ドライバー: ドリルチャック仕様

【推奨】100V電動タイプ(無段変速タイプ)

※充電ドライバーを使用する場合は、14.4V以上、高トルク(低速)モードでご使用下さい。

※インパクトモード、インパクトドライバーでのご使用はできません。
※ワンタッチチャックはご使用になれません。

本製品を長時間連続で使用すると、電動ドライバーの負荷が大きくなり、発熱、故障の原因となる場合があります。電動ドライバーの能力を考慮しご使用下さい。電動ドライバーに異変を感じた場合にはご使用を中止し、点検を行って下さい。

1, 固定する

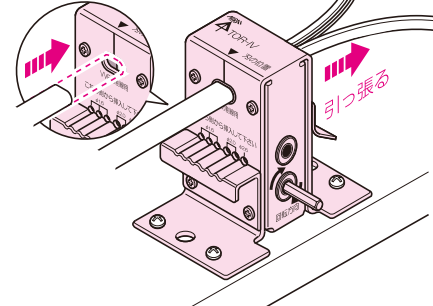
- トリッパーを机等に固定します。
※添付の万力、または市販の木ねじ(3分ボルト・ナット)等で、堅牢に固定して下さい。

3分ボルト・ナット
(穴径: φ10mm)

木ねじ
(穴径: φ5mm)

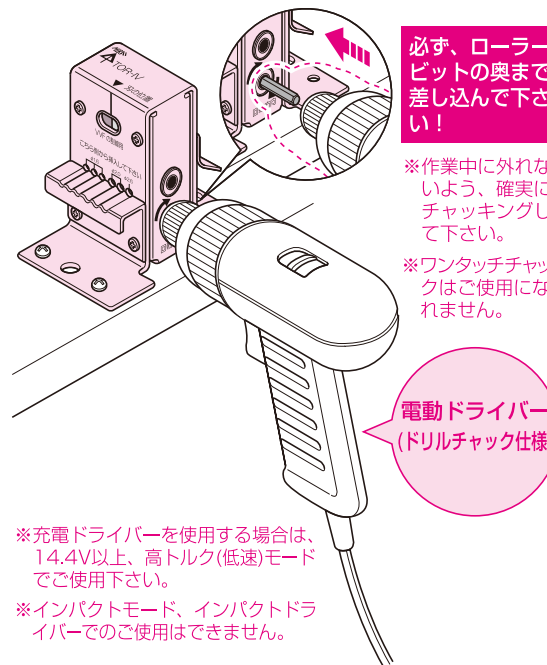
2, VVF割線

- VVFケーブルをトリッパーのVVF割線用の穴に押し込み、反対側からケーブルを割線します。



3, 電動ドライバー取り付け

- 電動ドライバーをローラービットに差し込み、確実に締め付け固定します。



必ず、ローラービットの奥まで差し込んで下さい!

※作業中に外れないよう、確実にチャッキングして下さい。
※ワンタッチチャックはご使用になれません。

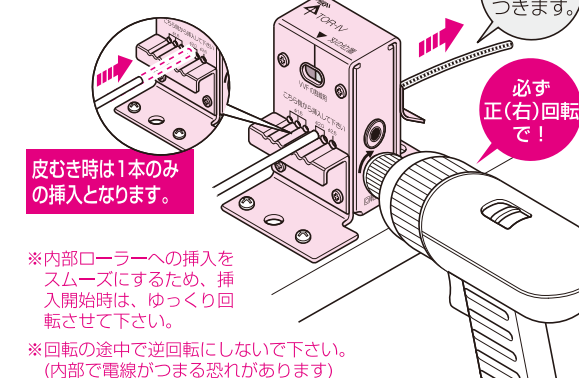
電動ドライバー
(ドリルチャック仕様)

※充電ドライバーを使用する場合は、14.4V以上、高トルク(低速)モードでご使用下さい。

※インパクトモード、インパクトドライバーでのご使用はできません。

4, IV線プレ・ストリップ

- IV線を挿入口に差し込み、電動ドライバーを正回転で回し、IV線を排出します。



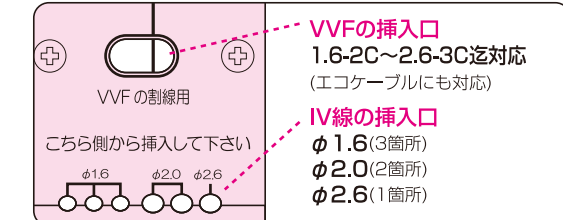
皮むき時は1本のみの挿入となります。

※内部ローラーへの挿入をスムーズにするため、挿入開始時は、ゆっくり回転させて下さい。

※回転の途中で逆回転にしないで下さい。(内部で電線がつまる恐れがあります)

もしIV線がつまったら・・・

挿入口のIV線を切断し、排出口側から引っ張り取り除いて下さい。



5

△注意 ●手袋をしないで下さい。
※内部ローラーに巻き込まれ、けがや事故の恐れがあります。
●IV線排出口から、覗き込まないで下さい。
※目や顔に突き刺さり、けがや事故の恐れがあります。

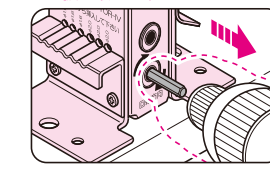


電線の飛び出し注意!
周囲に人を近づけないで下さい!

5, IV線皮むき

- IV線のミシン目から裂き、皮むきます。

※使用後は、電動ドライバーを抜き取って下さい。



6